

新任 あいさつ

平成21年10月1日付で脳病態生理学講座・精神医学教授の職を拝命いたしましたので、芝蘭会会員の皆さまにご挨拶申し上げます。

精神科という診療科、精神医学という学問は、「そもそもこころの病気とは何だろうか?」という問いのように、「そもそも」というところからものごとを考えていく分野です。当精神医学教室の百年を超える歴史を支えた諸先輩方も、その時代時代の大勢の視点に安易に追随するのではなく、「そもそも」とこ

有機的な連携 育みたい

脳病態生理学講座・精神医学教授 村井俊哉



ろから深く掘り下げて思索することによって、この学問領域にユニークで多様な観点を提供し続けてきました。これまではその病態の解明などほど遠いと思われ、臨床面で私が特に重要と考えるのは、同門全体としての精神医療への貢献という視点です。関連病院間の人事交流を奨励するなどして、京大精神科同門の総勢およそ五百

本は、唯一無比の個人の心・魂・人生を扱う診療科・学問でもあります。生物学的方向性と心理学的方向性の双方を含む多面的な視点は、精神医学・精神医療には必須で

ノバルティス糖尿病賞 清野名誉教授に

清野裕名誉教授（糖尿病・栄養内科学、現・関西電力病院院長）がノバルティス糖尿病賞を受賞され、2009年9月30日、ウィーン（オーストリア）にて授賞式が行

革新的な臨床研究・教育・診療の進歩と発展に貢献した功績が認められ受賞となりました。先生は、インスリン分泌を促進する消化管ホルモンのインクレチンの研究に長年一貫して取り組み、インクレチンに着目した新薬の研究に貢献されました。

医師臨床研修制度の見直しをめぐって

平成16年度から始まった医師臨床研修制度の必修化は、医師の育成や循環のシステムに大きな変化をもたらした。医師の育成の点では、さまざまな診療科をローテイトするシステムとなり、医師の循環に関しては、研修医が研修先をマッチングにより選択する制度が導入された。このたびこのシステムの見直しが行われ、研修医が従来より自分のキャリアを見すえたプログラム選択ができるようになった。

昨年度より、文部科学省・厚生労働省合同の「臨床研修制度のあり方等に関する検討会」が大臣主導で組織され、見直しが進められてきた。本年2月の最終報告では、プログラムの弾力化が盛り込まれ、また大病院の医師派遣実績が考慮されるなどして、総合的には大学病院の役割を重視した内容となった。この報告を受けて厚生労働省が提示した改正案では、従来、すべての研修医に義務付けられていた外科、麻酔

将来見据えた選択可能に 一方で定員削減の問題も

医学研究科医学教育推進センター教授 平出 敦

平成22年度京都大学医学部附属病院群医師臨床研修プログラム

募集定員 88 名 マッチ数 (80 名)		将来志望科		必修	選択必修	選択科目
A プログラム 31 名 (31 名)	1 年次 (京大)	救急 (3)		麻酔科 (1)	外科 (2)	内科 (6)
		将来 志望科 (1)	救急or ICU (1)			
	2 年次 (京大)	地域 (1)	選択科目 (11)			
B プログラム 20 名 (13 名)	1 年次 (京大)	救急 (3)		麻酔科 (1)	外科 (2)	内科 (6)
		将来 志望科 (1)	救急or ICU (1)			
	2 年次 (たすぎがけ)	地域 (1)	選択科目 (11)			
C プログラム 25 名 (25 名)	1 年次 (たすぎがけ)	救急 (3)		麻酔科 (1)	外科 (2)	内科 (6)
	2 年次 (京大)	地域 (1)	選択科目 (11)			
小児科 プログラム 4 名 (4 名)	1 年次 (京大)	小児科 (3)		救急 (3)		内科 (6)
				救急or ICU (1)	麻酔科 (2)	
	2 年次 (京大)	地域 (1)	選択 必修 (1)	選択科目 (10)		
産婦人科 プログラム 4 名 (3 名)	1 年次 (京大)	産婦人科 (3)		救急 (3)		内科 (6)
				救急or ICU (1)	麻酔科 (2)	
	2 年次 (京大)	地域 (1)	選択 必修 (1)	選択科目 (10)		
特 別 プログラム 4 名 (4 名)	1 年次 (京大)	将来志望科 (3)		救急 (3)		内科 (6)
				救急or ICU (1)	麻酔科 (2)	
	2 年次 (京大)	地域 (1)	選択 必修 (1)	選択 必修 (1)	選択科目 (9)	

*特別コースでは、1年次の将来志望科が選択必修科ならば、2年次の選択必須は1月で可。

した。近畿地方では特に大阪府と京都府での定員削減が顕著となった。京都府では単位人口当たりの研修医数が47都道府県の中でも最も多いことから、当初は従来の京都府全体の募集定員数の7割程度にまで削減されることと求められた。これに対し、京都府では議会や知事が強く反対の意を表明した。京都大学としては、広く都道府県枠を越えて研修医の派遣を行っていることから、都道府

うことで、88名の募集定員（昨年度の募集定員は105名）で落ち着くことになった。さて、このような状況で本年度実施されたマッチングの結果であるが、1年目に京大病院、2年目に協力病院で研修するBプログラムのマッチング率が低く、全プログラムでは80名の獲得にとどまったため、引き続き2次募集を行った。将来的には、Bプログラムについては根本的な見直しが必要かもしれない。その他

最近、芝蘭会の方々へ芝蘭会員または京大医学部事務職員の名前をかたて、個人情報（住所、電話番号等）を開き出そうとする不審な問い合わせの電話があるということを会員の方からご連絡をいただいております。芝蘭会とは全く関係がございませんので、くれぐれもご注意くださいようお願いいたします。なお、芝蘭会では会員の方から住所変更等のご連絡がない限り、事務局からはお問い合わせいたしていません。ご不審なことがありましたら、芝蘭会事務局までご連絡ください。

【 ご注意 】

芝蘭会事務局
TEL 075・751・2713
FAX 075・752・4015

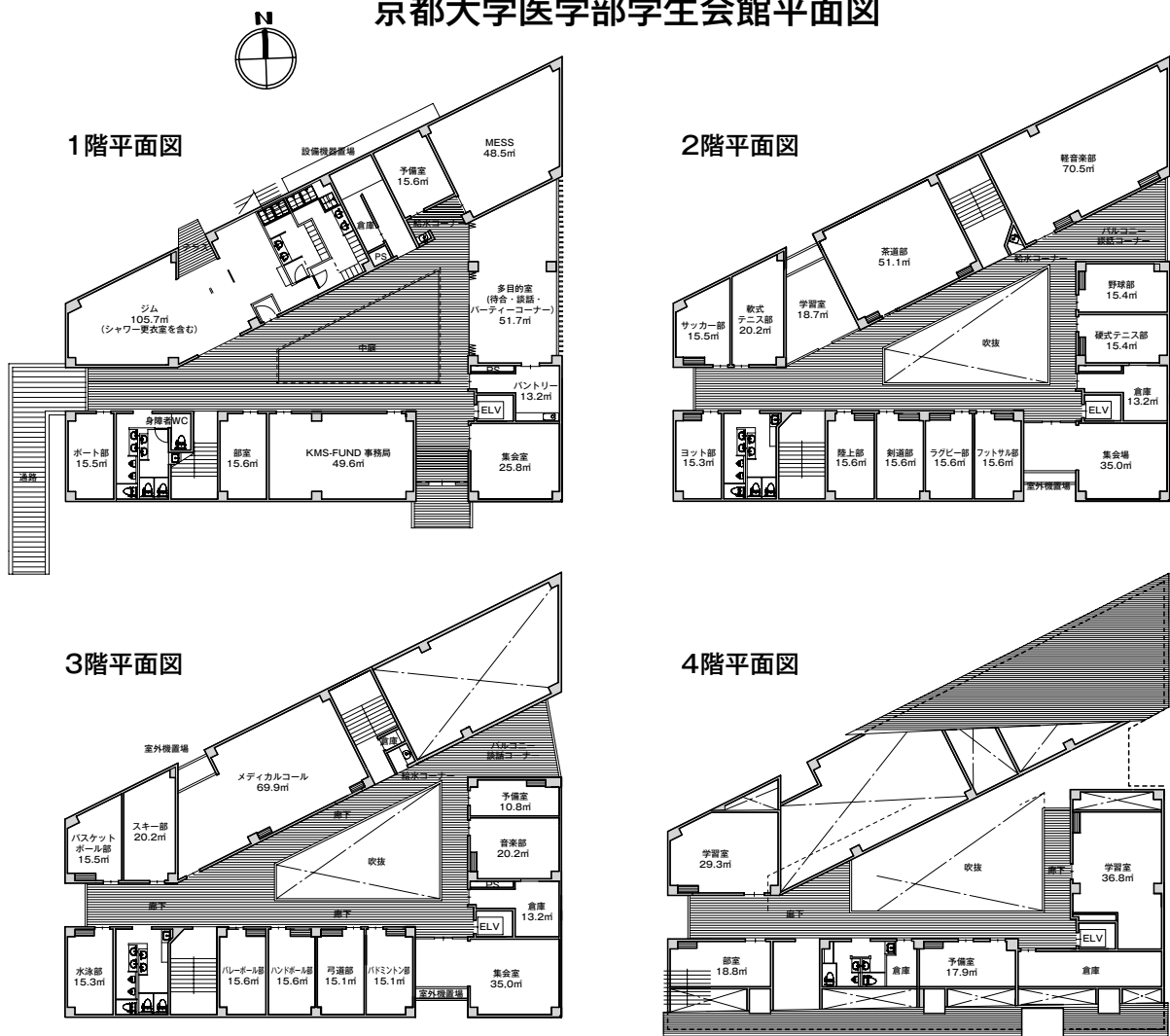
芝蘭会京都支部新年会名刺交換会は 次のとおり開催されます

日時：平成 22 年1月 10 日（日）午前 11:00 ~
場所：芝蘭会館
講演：「現代日本の対外経済政策」
講師 今久保幸生 京都大学公共政策大学院副院長・教授
（講演終了後、新年会パーティーを行います）

芝蘭会支部総会の開催
(12月以降開催予定)

東京支部総会 2月13日（土）、光山会長出席予定
西播支部総会 3月27日（土）、稲垣教授出席

京都大学医学部学生会館平面図



グローバルな交流拠点 医学部学生会館 設計図を初公開

前回の芝蘭会報では「京都大学医学部学生会館の建設決定」の嬉しい記事を掲載しました。今回は、京都大学医学部・大学院医学研究科の学生、院生、教職員の交

（紙面の都合で次号さらに詳しく紹介します）。医学部構内には、京大の歴史的保存建物として、1901年に竣工された旧医学部解剖学教室本館の一部である標本室が現存しています。1985年に改築されて、現在は医学部図書館の第2書庫として利用されています。また、本

京都大学医学部 校友会・教育研究支援基金 (KMS・FUND) だより

事務局
〒606-8302
京都市左京区
吉田牛ノ宮町 11-1
芝蘭会館別館
Tel.075-761-2467
Fax.075-752-1528
Mail-Address:
kms-fund@office.
med.kyoto-u.ac.jp

京大医学部校友会 第3回総会・講演会

校友会第3回総会・講演会は2010年5月2日(日) 京都大学構内において開催されます。

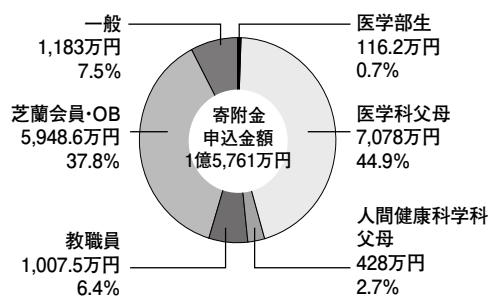
校友会の皆さまには奮ってご参加ください(詳細は次号掲載)。

特別講演 京都大学霊長類研究所 松沢哲郎教授
演題「新しい霊長類学：人間の心とチンパンジーの心」

日時 2010年5月2日(日)
総会 13:00～13:30
講演会 14:00～17:00
懇親パーティー 17:15～18:30

会場 芝蘭会館本館
主催 京都大学医学部校友会
医学部教育研究支援基金
協賛 京都大学医学部芝蘭会

KMS-FUND 寄附金 さらなるご支援を



平成 21 年 11 月 27 日現在

館の北側には解剖学教室講堂と解剖学教室組織実験室が残っています。来年春着工する学生会館は、多くの関係者からの善意の寄附により建

てられますが、今から50年、100年後に解剖学教室の建物のように懐かしんでいたける時代が来るものと期待しています。

KMS・FUNDの申込件数が今年中に1000件を超えました。

1000件を超えました。KMS・FUNDに対して芝蘭会や校友会の皆さまのさらなるご理解とご支援を心からお願ひ申し上げます。

ここ二、三十年の間に目覚ましい限りの医学系研究の進歩があったように思われます。分子レベルの研究の飛躍的進歩、あるいは再生医療科学の実用化の目途など、われわれ部外者にとっても心躍るニュースです。ましてや明日の医療を背負って立つ若い研究者や医学生にとって、どんなにか知的好奇心をくすぐられる出来事であろうかと想像に難くありません。昔から病理学という研究分野があつて、分子レベルでの病態の解明がなされていまして、その分野が今日さらに大きく進歩したと考

若き医学生

校友会会員 井上 憲一



えればいいのでしょうか。遺伝子レベルでの疾病の成り立ちを解明することによって、いくつかの難病とされてきた病気の治療の目途が立つならば、それはそれですばらしいことです。実際、卒業後、医師としての経験を積んでから大学院に進み、研究に邁進することも視野に入れているようです。そのように多岐にビジョンが開けることに、うらやましく思うほどです。僧越ではありませんが、

あります。きっと若き医学生たちはこの人生の多感な時期にこそ「よき医師とは？」と、何度もなんども自問自答するのでしょう。昨今、医師に求められ

学生生活充実に喜び

校友会会員 服部佳愛子



iPS細胞をはじめとした再生医学研究の成果や移植の手術の成功など、日々新聞で目にする京都大学発信のニュースの、どれほど輝かしいものが多いことでしょう。そのような施設で学び、偉大な先生方に授業をしていただける環境においては多様な可能性を伸ばしていけるのではないかと期待をもっておりま

医学とは人類の安らかな生活のためにあるのではないかと思います。「小医は病気を治し、中医は人を治し、大医は国を治す」という諺もあります。京都大学医学部の方にはぜひ、日本の医学界をリードするだけではなく、世界の医療を引っ張っていただきた

友会において、KMS・FUNDさんのご尽力により、自習室、トレーニングルーム、集会場、

いと考えております。先日、校友会に参加させていただきました。普通ならお会いする機会もない医学部長さまをはじめとし、多くの教授先生方とお話しさせていただきました。大変貴重な経験をいたしました。また、校

る資質は特に厳しくなつたように思われます。もちろん昔から医師たるもの有能高潔の士であり、贅を遠ざけ貧に窮せず、人間愛にあふれる人物でありました。

芝蘭会でお会いする教授の先生方は、まさに理想的な医師の姿であり、教育者の姿です。われわれの未熟な子弟をお預けして、少しでも先生方の足元に近づけるようなご指導をいただけたことは、われわれ父兄にとつて身に余る光栄であります。先生方の卓越した指導能力をもって、膨大な知識を身につけさせ、それらを元々の確かな診断を下し、人間愛にあふれる心を持って医療に邁進する若き優秀な医療人を、数多く輩出してください。ことを心よりお願いいたします。筆をおかせていただきます。

西日本医科学生総合体育大会 試合結果

【卓球部】
男子団体 優勝
女子団体 ベスト 4
個人戦シングルス 吉村聡ベスト 16
池尾聡・稲葉啓通・河野伸次・森本有紀ベスト 32
個人戦ダブルス
吉村聡・河野伸次ペア準優勝
池尾聡・本倉浩嗣ペア・岸徳子・藤田春香ベスト 16
【ヨット部】
470 級 7 位
スナイプ級 8 位
総合 6 位
【水泳部】
男子総合 5 位
女子総合 8 位
女子 200m リレー
6 位 2'10"35 (六反麻里代 32"8 - 本田智子 33"9
- 山田真弓 32"4 - 河北美緒 31"2)
男子 200m リレー
5 位 1'45"33 (武井玲生仁 26"6 - 尾谷知亮 26"1
- 伊東悠貴 27"1 - 福井智洋 25"5)
女子 400m リレー
4 位 4'52"81 (六反麻里代 1'15"01 - 本田智子 1'16"13
- 山田真弓 1'12"09 - 河北美緒 1'09"58)
男子 800m リレー
1 位 大会新記録 8'34"74 (福井智洋 2'10"34
- 水野裕基 2'09"15 - 奥谷祐希 2'12"97
- 武井玲生仁 2'02"28)
【ハンドボール部】
予選リーグ B 組
対神戸大 ○ 24 - 21
対福井学 × 22 - 25
対三重大 × 17 - 30
一勝二敗で予選リーグ B 組 3 位
【ラグビー部】
一回戦 阪大 20 - 6 京大
【陸上競技部】
800m 準優勝 十河正弥 1'59"83
1500m 5 位入賞 十河正弥 4'14"40
【ボート部】
シングルスカル 3 位
ダブルスカル 優勝
新人舵手付きフォア 準優勝
一般舵手付きフォア 第 3 位
総合 準優勝

【サッカー一部】
二回戦 (シード) 藤田保健衛生大 4 - 0 京大
【硬式テニス部】
男子
一回戦 京大 5 - 2 和歌山県立医大
二回戦 京大 5 - 3 藤田保健衛生大
三回戦 京大 5 - 3 愛媛大
四回戦 長崎大 5 - 4 京大 → ベスト 8
女子
一回戦 シード
二回戦 熊本大 3 - 1 京大
【ソフトテニス部】
男子団体戦
二回戦 対徳島大 3 勝 2 敗により三回戦進出
三回戦 対広島大 3 敗で三回戦敗退
男子個人戦
谷上・川村ペア 優勝
諏訪・熊切ペア ベスト 32
女子団体戦
二回戦 対鹿児島大 2 勝 1 敗により二回戦進出
三回戦 対鳥取大 3 勝により四回戦進出
四回戦 対熊本大 2 勝により準決勝進出
準決勝 対神戸大 2 敗により 3 位決定戦へ
3 位決定戦 対島根大 2 敗により結果 4 位
女子個人戦
中野・伊藤ペア 3 位
【バスケットボール部】
一回戦 京大 45 - 29 香川大
二回戦 島根大 44 - 43 京大
【バレーボール部】
一回戦 京大 2 - 0 関西医科大学
二回戦 京大 2 - 0 山口大
三回戦 京大 0 - 2 琉球大 ベスト 16
【準硬式野球部】
二回戦 京大 8 - 8 名古屋大 じゃんけん 5 - 4
三回戦 京大 4 - 1 愛知医科大
準々決勝 産業医科大 8 - 1 京大 7 回コールド
ベスト 8
【バドミントン部】
男子団体 ベスト 4
男子シングルス
ベスト 16 道田哲彦 / ベスト 32 月田和人
ベスト 64 濱井優輔
男子ダブルス
ベスト 16 栢分・中井ペア / ベスト 32 中村・西脇ペア
女子シングルス
ベスト 64 酒巻春日 / ベスト 64 波々伯部絵理

九州で西日本医科学生総体
各部とも活躍、健闘

水泳男子800 継大会新で 1 位

第 61 回西日本医科学生総合体育大会は、琉球大学医学部が代表主幹を務め、8 月 3 日から沖縄をはじめ九州各地で試合が行われました。照りつける日差しや突然の雨天にも負けず健闘し、どの部も昨年以上の活躍を見せました。

水泳競技は、フェリーと飛行機に分かれてはるばる宮崎の地に降り立ち、総合運動公園屋外水泳場で今年の西医体が行われました。
一日目は太陽が容赦なく照りつけ、とても暑い日でした。そんな悪条件

の中、女子 100 メートル自由形で山田真弓さんが 5 位、男子 200 メートル自由形で福井さんが 7 位、武井さんが 2 位で銀メダルをとりました。女子 200 メートルリレーでは六反さん、本田さん、山田真さん、河北さんで 6 位、男子 200 メートルリ、迎えた女子 400 メー

レーは武井さん、尾谷さん、伊東さん、福井さんで 5 位でした。
三日目は朝から大雨で、最終日なので順延もできないため、中止になるのではないかと危ぶまれましたが、全競技タイム決勝という形でなんとか行われることになりました。

男子 400 メートル自由形では武井さんが大会新記録を出して 2 位の表彰台、100 メートル背泳ぎでは濱谷さんが 7 位、女子 50 メートル自由形では六反さん 8 位、河北さん 6 位でした。
大会も佳境にさしかかり、迎えた女子 400 メー

トルリレーでは六反さん、本田さん、山田真さん、河北さんで 4 位に入り、表彰台に上がりました。最終レースの男子 800 メートルリレーでは、福井さん、水野さん、奥谷さん、武井さんで、2 位に圧倒的な差をつけ、大会新記録で見事 1 位に輝きました。全レース中で最も感動を呼ぶ大舞台での金メダルに、みな涙を流して喜びあいました。
最終結果は男子総合 5 位、女子総合 8 位と、昨年以上の活躍でした。
別項に結果のみ掲載します。(文責… 3 回生勝島将夫)

WHO 本部 インターンシップ

このたび、2009 年 5 月 4 日から 6 月 30 日までの約 2 カ月間、スイス・ジュネーブにあります、世界保健機構 (WHO) 本部にてインターンシップをさせていただきましたので、ご報告させていただきます。

海外研修
レポート

6 回生 篠原 浩

1. WHO インターンシッププログラムの概要
WHO のインターンシッププログラムは、大学生などが対象の WHO 本部で実際の職員の仕事を体験することができ、ログラムです。身分はインターンであり、もちろん無給ですが、かなり重要な仕事も任せられ、それ相應の責任は負わねばなりません。インターンは特定のスローパーバイザーの下実習を行います。研修内容は部門やスローパーバイザーの意向によって全く異なりますが、基本的にはスローパーバイザーのヘルプ + 個別の仕事が与えられます。WHO 全体では同時期に来ているインターンの数はかなり多く、インターン同士の交流もかなり盛んに行われていました。

2. WHO グローバルインフルエンザプログラム
昨今のトリインフルエンザや現在問題となっている新型インフルエンザに対応する部門であり、ウイルス学の専門家、臨床医、抗ウイルス薬の研究者、およびそれをサポートする事務の方々など、さまざまなバックグラウンドを持った人々が働いています。大まかに Clinical・Laboratory・Diagnosis・Infection control の各チームに分かれます。
配属されたのは Clinical チームであり、感染症専門医、薬学博士、集中治療の専門医を中心に、臨時でウイルス学の研究者や米国 CDC の疫学・臨床担当者など、インフルエンザの専門家がまさに一堂に集まり、情報収集やガイドライン作成等にあたっていました。ジュネーブの WHO 本部での活動のみならず、要請があれば流行地域に赴き、調査や感染症対策の指導など、最前線での活動も行います。

3. 研修内容について
行く直前にバンデミックインフルエンザが発生したので、新型インフルエンザの臨床情報の収集およびまとめ (プレゼンテーションおよび WHO の週報の記事作成含む)、ガイドライン作成補助、日本への情報提供を主に行いました。
情報収集は各国から WHO に直接入ってくる情報、現場の医師から直接電話会談等によって得る情報、およびウェブ上の情報を総合し、流行



WHO 本部のビル

新型インフル対応学ぶ
パンデミックを体験

等で何度か発表させてもらう機会がありました。

そんな中、日本の 5 月の神戸での流行についての報告を WHO の週報 (WER) に載せることが決まり、その原稿を書かせていただくことになりました。慣れない記事作成に悪戦苦闘しながらも、6 月 12 日号に掲載され、ほっとしました。今回のパンデミックでは、WHO は情報収集・分析とともに、ガイドライン発表が重要な任務で、臨床チームでは臨床管理のガイドラインを皮切りに、薬物治療のガイドラインなど、毎週のようにガイドラインを作成・発表していききました。ガイドラインの論拠となる文献収集などを中心に作成に関わることで、実際にガイドラインが作成されていく過程を目前に見られたことは貴重な経験でした。

4. インターンの一日
朝は 8 時過ぎには WHO に到着し、ウェブ上の情報を収集し、8 時半 (ないし 9 時) からのカンファの前にスローパーバイザーに報告に行きます。このカンファは GIP の各部門からの情報が一同に集まる重要なもので、

の程度および、ウイルスの人への病原性、重症化しやすいグループなどを見極めていきます。毎日 2 回ほど各国・地域 (州単位、都市単位) の情報を集め、重要と思われる情報をまとめ、報告して行きました。また、ほぼすべての電話会談にも出席し、直接現場から入ってくる情報を得ることもできました。WHO ではインターンも重要な戦力と見なされており、実際にチーム内のミーティング

全員参加し、情報を共有します。

これが終わると、次はチーム内カンファを行います。ここではより細かい作業の進捗状況を報告し、その日行うべき作業内容について確認します。終了すると個別のオフィスでの作業です。午後になると、関わっているプログラムのカンファや現地の先生との電話会談があります。いずれも長くても一時間半程度で終わり、終わると再びオフィスでの作業に戻ります。カンファは多い日で四つあり、移動もなかなか大変です。カンファの合間に個別の仕事を行うため、要領よくやらないと、仕事は全く終わらず、土・日に仕事することも多くありました。

5. 研修を終えて
思いがけずパンデミックのただ中に WHO という対策の中心を担う機関での研修となったわけですが、そのせいか、2 カ月が非常に短く感じられました。語学力を中心に、行く前に不安がありましたが、一通り準備して行ってみればどうにかなるな、と感じました。いかに強くモチベーションを持っていくかが重要で、語学力やコミュニケーションの問題などは、多少つたなくともクリアできるはずですが、

最後になりましたが、今回のインターンシップの実現に際して、多大なご協力をいただいた光山学部長、西測教授、京大病院の ICT の先生方どうもありがとうございました。

(篠原 address@dia-que-me-quieras@hotmail.jp)

支部だより

前赤穂市民病院 邊見院長が講演

低医療費政策への対応

【京都】平成21年7月5日(日)、芝蘭会館稲盛ホールにて、芝蘭会京都支部総会が行われました。

真鍋克次郎先生の司会のもとが始まり、支部長の西祥太郎先生が挨拶をされ、続いて庶務、会計、会務の報告および議事が行われました。その中に、芝蘭会の今後についての話があり、昨年12月に施行された公益法人の新制度を受けて、芝蘭会は公益社団法人を獲得するよう前向きに努力するとしつつも、事業として制約されることの多い公益法人が、はたして芝蘭会に本当に必要なのか、慎重な議論が必要である、とのことでした。

また、新人生が従来とは異なる気質になりつつあり、芝蘭会はこのまま京大卒業生の同門会としてやっていくのか、親睦会としてだけでなく、何かほかのかたちで活性化を図るべきかについて、京都支部全理事会で話し合われたとのことでした。

そして、西先生による紹介のもと、前赤穂市民病院院長の邊見公雄先生が「生命(いのち)輝かそう芝蘭会京都支部―低医療費政策を乗り越えて―」という演題で講演をなさいました。その内容は、病院・医療の抱えるさまざまな問題とその改善に向けての動きについてであり、まだ学生であるわれわれにも分かりや

し質の高い医療を効率的に提供すること、今後重点的に対応すべき領域を評価すること、医療費の配分の中で効率化余地のある領域を評価することです。

こうした方針に基づき、平成20年度改定では、公的医療費の拡大、地域医療連携をふまえた診療報酬体系の確立、医療技術の適正な評価を念頭に置き、入院基本料の引き上げ、手術技術料の適正評価、後期高齢者医療のあり方に見直しを要望事項に挙げ、実現を目指しました。その結果、10対1の入院基本料や、コメディカル、専門医、チーム医療の評価、地域クリニカルパスの拡大などが実現しました。

特別講演は平出教授
臨床研修見直しと現状



記念撮影する三重支部総会出席者

【三重】平成21年7月5日、三重県総合文化センター内生涯学習センターにて、平成21年度芝蘭会三重支部総会が行われました。京都大学大学院医学研究科医学教育推進センター教授の平出敦先生による、特

別講演がありました。講演のテーマは、「臨床研修制度の見直しと医学教育の現状」についてでした。

提供側の国民への働きかけが必須になってくる、とのことでした。

講演のあと、芝蘭会館山内ホールにて、加藤静允先生による司会のもと交流会が行われました。横出正之先生が挨拶をされ、続いて岡田安弘先生

三森教授が学術講演

リウマチの最先端治療

【岐阜】平成21年6月14日(日)、岐阜会館において、学術講演会と芝蘭会岐阜支部総会が開催されました。

野口耕司先生の司会のもと講演会が始まり、京都大学内科学講座臨床免疫学分野教授の三森経世先生の講演がありました。内容は関節リウマチの早期診断、最先端治療についてであり、従来の対症療法やステロイド主



講演をする三森教授

体の治療法から、早期に治療をはじめることに関与するものが緩和後が悪いことが大きな問題で、特にステロイドは使う場合には徐々に量を減らすなどの配慮が必要である、とのことでした。

アメリカリウマチ学会は、リウマチは初期に進行が早いので、早期に治療を始めるべきであるとし、リウマチと診断されてから3カ月以内にDMARDsを使い始め、効果が不十分ならばMTXや、抗TNF製剤などの生物学的

製剤を使うことを推奨しています。MTXは最もエビデンスが明確で、欧米では治療の中心であり、日本に比べて早期に、多量に使用しており、また抗TNF製剤を併用することで、骨破壊をほとんどブロックするという結果も出ていて、日本でも新たな治療戦略としての普及が期待されています。

また、早期治療のためには早期にリウマチと診断する必要がある、リウマチに高感度、高特異性の血清マーカーである抗CCP抗体が、臨床経過の予測に適しており、早

期診断の切り札として注目されているとのことでした。

講演のあと数々の興味深い質問や意見が飛び交い、非常に勉強になりました。

そして、総会にて会計および行事報告、ならびに京都大学医学部の現状についての報告がなされ、記念撮影ののち、懇親会が行われました。山田光雄先生の乾杯の音頭で始

まった懇親会は終始談笑の絶えない和やかな雰囲気、先生方はみな優しく、われわれ学生に対しても面白い話をたくさんしていただきました。そ

はかるうえで重要である、とのことでした。

坂田教授が講演

心臓血管外科治療テーマ



静岡支部の懇親会

心臓血管外科学教授の坂田隆造先生による講演がありました。演題は「虚血性僧帽弁閉鎖不全症の機序と外科治療」でした。

【静岡】平成21年8月29日(土)、グラインドホテル中島屋にて、芝蘭会静岡支部総会が開催されました。この日はちようど安倍川花火大会が行われており、浴衣姿の人々で街はとても賑やかでした。

教科書には「僧帽弁の閉鎖不全は乳頭筋の収縮不全が原因である」とよく書かれていますが、実はそういうケースはごくまれで、ほとんどは左室が拡大して僧帽弁複合体が変形し、正常な乳頭筋が外側へ移動して弁が閉ま

りにくくなるのが原因である、とのことでした。

そこで、弁の閉鎖不全によつて生じる逆流を防ぐために、変形を矯正して乳頭筋の位置をもとに戻す手術が行われているそうです。病気の重症

静岡市立静岡病院院長の島本光臣先生の司会のもとが始まり、まず支部長の横田道夫先生から開会の辞をいただきました。続いて議事が行われ

たあと、京都大学医学部

の

た

特別講演は光山研究科長
会員の2氏が研究発表



福井支部の記念撮影

「福井」 平成21年8月29日（土）、ホテルフジタ福井にて、平成21年度芝蘭会福井支部総会が開催されました。支部長である福井赤字病院院長の野口先生の挨拶から会は始まり、新入会員の紹介と議事が順次進められました。議事では平成20年度事業報告・決算報告・監査報告および平成21年度事業計画案・予算案・役員変更について議論がなされました。続いて行われた支部会

員研究発表では、福井赤字病院呼吸器外科部長の平井先生が「縦隔腫瘍の診断と治療」、福井大学医学部医学科生命情報医科学講座薬理学領域助教の西宗先生が「SUMO化による興奮性神経伝達の制御」という演題で講演されました。平井先生のお話は、実際の症例の統計に基づいた縦隔腫瘍の好発部位・腫瘍の種類別特性・生存率・治療法など臨床的な内容で、一方西宗先生のお話は、シナプス前膜および後膜でSUMO化がどのような役割を果たす

愛媛支部総会



余談はさておき、相も変わらず愛媛支部は支部総会開始前からぎやかで、アットホームな雰囲気でした。今回は京都大学病院の前院長・現北野

「愛媛」 平成21年10月3日、芝蘭会愛媛支部総会は道後温泉にきたつ会館にて行われました。道後温泉は路面電車が走る風情ある松山市街地の西の端にあります。道後温泉本館は歴史を感じさせる建物で地元の方や観光客で非常ににぎわっていました。その日は中秋の名月で、薄い雲に見え隠れする望月は道後をより一層情緒あふれる町へと変えていました。

余談はさておき、相も変わらず愛媛支部は支部総会開始前からぎやかで、アットホームな雰囲気でした。今回は京都大学病院の前院長・現北野

内山前京大病院長が講演
高田教授就任祝いも兼ね

「愛媛」 平成21年10月3日、芝蘭会愛媛支部総会は道後温泉にきたつ会館にて行われました。道後温泉は路面電車が走る風情ある松山市街地の西の端にあります。道後温泉本館は歴史を感じさせる建物で地元の方や観光客で非常ににぎわっていました。その日は中秋の名月で、薄い雲に見え隠れする望月は道後をより一層情緒あふれる町へと変えていました。

余談はさておき、相も変わらず愛媛支部は支部総会開始前からぎやかで、アットホームな雰囲気でした。今回は京都大学病院の前院長・現北野

さくにお声をかけてくださり、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。会には終始和やかな雰囲気が進み、最後に全員で記念撮影をして散会となりました。最後になりましたが、

芝蘭会会員名簿

68回・2008(平成20)年版

平成20年12月に発行いたしました会員名簿は若干残っています。会員名簿をご希望の方は、芝蘭会事務局(075-751-2713)までお問い合わせください。なお、次回名簿刊行は平成22年12月を予定しております。

会員名簿：A4判、847頁
会員頒布代：一部5,250円（消費税を含む）
（但し、会費納入者に限る。その他は10,500円）
送料：700円

芝蘭会費納入は
自動振替で

平成17年度より芝蘭会費の納入方法として、「銀行口座等からの自動引落し」を採用させていただいております。会費納入のお手間が大幅に省かれ、また、会費の二重払いの防止にも繋がります。ぜひ、ご利用いただきたくお願い申し上げます。手続き等については、芝蘭会事務局(TEL 075-751-2713)までお問い合わせください。

人 事 異 動

発令年月日	氏 名	異動内容
H21.8.31	石井 孝広	辞職 高次脳科学神経生物学准教授より岸和田市民病院へ
H21.9.30	高木 康志	辞職 脳病態生理学脳神経外科学講師より福井赤十字病院脳神経外科部長へ
H21.9.30	益崎 裕章	辞職 内科学内分沁・代謝内科学講師より琉球大学教授へ

発令年月日	氏 名	異動内容
H21.10.1	村井 俊哉	昇任 脳病態生理学精神医学准教授より同教授へ
H21.10.1	藤井 隆夫	昇任 内科学臨床免疫学講師より同准教授へ
H21.10.16	川口 義弥	昇任 病院助教より外科学肝胆膵・移植外科学講師へ
H21.11.1	桑原宏一郎	採用 病院特定講師より内科学内分沁・代謝内科学講師へ

会 員 計 報 (敬称略) 謹んでご冥福をお祈りいたします。

川越 慶三 (昭和9年卒) 平成21年11月5日 ご逝去	今崎 雅美 (昭和20年専卒) 平成21年10月13日 ご逝去	今井 益雄 (昭和33年卒) 平成19年9月 ご逝去
森山 繁次 (昭和9年卒) 平成21年9月1日 ご逝去	加藤 敬 (昭和21年卒) 平成21年8月9日 ご逝去	森 健次郎 (昭和34年卒) 平成21年10月13日 ご逝去
田島 俊平 (昭和10年卒) 平成21年5月22日 ご逝去	田中 勲夫 (昭和21年業卒) 平成21年6月29日 ご逝去	島 章 (昭和35年卒) 平成21年7月14日 ご逝去
菱田 雄次 (昭和11年卒) 平成21年7月21日 ご逝去	大高 弘 (昭和22年卒) 平成21年4月20日 ご逝去	行森 清治 (昭和37年卒) 平成21年9月9日 ご逝去
大谷 芳武 (昭和13年卒) 平成21年8月20日 ご逝去	久野 滋 (昭和23年卒) 平成21年9月22日 ご逝去	武田 幸信 (昭和40年卒) 平成19年 ご逝去
鎌倉富士雄 (昭和16年3月卒) 平成20年5月28日 ご逝去	川田 義男 (昭和24年卒) 平成21年11月18日 ご逝去	黒木 茂一 (昭和52年卒) 平成18年12月 ご逝去
増田 強三 (昭和16年12月卒) 平成21年10月24日 ご逝去	中野 博光 (昭和24年卒) 平成20年12月1日 ご逝去	石倉 浩人 (昭和53年卒) 平成21年5月20日 ご逝去
篠原 登 (昭和17年卒) 平成21年4月27日 ご逝去	西田 茂樹 (昭和24年卒) 平成21年8月6日 ご逝去	新見嘉兵衛 (教室会員 解剖1) 平成21年8月28日 ご逝去
吉松 修 (昭和17年卒) 平成21年4月9日 ご逝去	古川 二郎 (昭和24年卒) 平成21年6月19日 ご逝去	端 宣夫 (教室会員 解剖2) 平成21年1月21日 ご逝去
藤野 道友 (昭和17年専卒) 平成21年4月21日 ご逝去	和高 修 (昭和24年卒) 平成21年6月10日 ご逝去	中本 公明 (教室会員 内科3) 平成21年5月14日 ご逝去
岡本 淳一 (昭和18年卒) 平成21年7月12日 ご逝去	内藤 俊一 (昭和25年業卒) 平成19年9月30日 ご逝去	姫野 英雄 (教室会員 産婦人科) 平成18年9月10日 ご逝去
畑 精 (昭和18年専卒) 平成21年8月11日 ご逝去	田尻俊一郎 (昭和26年専卒) 平成21年9月4日 ご逝去	中江登志雄 (教室会員放射線・核医学) 平成21年6月5日 ご逝去
中元寺昌俊 (昭和19年専卒) 平成21年9月19日 ご逝去	竹下 茂夫 (昭和27年卒) 平成21年9月23日 ご逝去	
勝見 正治 (昭和20年卒) 平成21年8月 ご逝去	平川 正行 (昭和27年業卒) 平成13年7月29日 ご逝去	

芝蘭会事務局

芝蘭会事務局 山田 均
総務課長 秋山和美
管理課長 松本 惇

芝蘭会報編集委員会
委員長 中尾一和
委員 斎藤信雄、岩田征良、豊田伸哉、山田圭介、園部 誠、阿部 恵
顧問 中尾一和
部 員 奥谷祐希、中島宏徳、濱谷康弘、橋本大輝、河北美緒(以上6回生)
尾市雄輝、亀井純(以上5回生)
植木一仁、武井玲生仁、水野裕基、福永有伸、畑玲央(以上4回生)
合田直樹、福田宗寛、勝島将夫(以上3回生)
橋本健太郎、中村有輝、山田直生、畑野翔太郎、前田峻宏(以上2回生)

原 稿 募 集

芝蘭会報は、会員の皆様の情報交換・意見発表の場です。支部活動、クラス会、会員の著書の紹介(自薦・他薦)及び医学・医療等に関するご意見を寄稿ください。なお、原稿の採用及び掲載時期については、編集委員会が決めさせていただきます。芝蘭会報 編集委員会

●事務局から●

平成17年4月からの「個人情報保護法」の全面施行により、個人情報の取扱いに厳しい制約が課せられました。つきましては会員の連絡先等のお問い合わせは、必要理由等を明記の上、郵便またはFAXにより事務局までご送付ください。電話でのお問い合わせにはお答え致しかねますのでご了承ください。(FAX 075-752-4015)